

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院緩和ケアチームの介入状況と緩和医療充実のために必要な薬剤師の役割

[研究責任者]

江南厚生病院 薬剤部 小玉幸与

[研究の概要]

当院は、緩和医療を提供する環境を整備し、2018年に愛知県がん診療拠点病院に認定されました。医師、薬剤師、看護師等で構成される緩和ケアチーム(Palliative Care Team:PCT)からの治療介入状況と、PCTの介入率と未介入患者における問題点の現状を調査し、今後の課題を検討を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年1月1日から2020年1月1日の期間で死亡退院した、強オピオイド使用歴がある悪性腫瘍患者の方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、癌腫、現病歴、強オピオイド使用目的、オピオイドの使用状況、PCT介入状況、臨床検査値：血球数(白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、血小板数)、アルブミン、腎機能(クレアチニン、eGFR)、肝機能(総ビリルビン、ALP、AST、ALT)、CRPなど、併用薬、指示簿記載内容

[個人情報の取扱い]

この研究で得られた情報は、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除してから、研究事務局に提出いたします。そして、他の病院から集められた情報とともにまとめられ、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

- 研究責任者：江南厚生病院 薬剤部 小玉幸与(こだまさちよ)
電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337